

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2020 年 7 月 28 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 060-8677
札幌市中央区大通東1丁目2番地
氏名 北海道電力株式会社
(代表者名) 代表取締役社長 藤井 裕

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動自動車使用管理計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		33 電気業												
事業の規模	従業員数	2,668	人	原油換算した	3,615.6	k1								
	使用床面積	64,113	m ²	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	16	事業所	自動車使用台数	216	台								
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	8,980	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC	t-CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂					
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項								
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項								
計画期間		2020	年	4	月	1	日	~	2023	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

○ほくでんグループ環境方針

・環境理念
私たちほくでんグループは、事業基盤とする北海道の皆さまに、電力を安定かつ低廉にお届けするとともに、様々な事業活動のなかで環境問題に取り組んできました。
持続的発展が可能な社会を実現するため、企業の社会的責任の遂行がますます求められる昨今、環境への取り組みは重要な要素であり、地球環境問題への対応や循環型社会の形成など、あらゆる分野において環境負荷を低減することが急務とされています。
このような状況のなか、私たちは、グループ全体が共通の目標のもとに、地球温暖化対策、大気汚染防止、化学物質管理、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進や、環境に対する姿勢をご理解いただくための活動などの取り組みを一層強化して、持続可能な社会づくりに向けたグループワイドな環境経営を積極的に進めていきます。

・環境指針

- 1.地球温暖化対策の推進
- 2.地域環境保全の推進
- 3.循環型社会形成の推進
- 4.環境管理の徹底
- 5.環境リレーション活動の展開

2 行動目標

【計画期間】

2020年4月1日～ 2023年3月31日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の低減	13,927	千kWh	1 %	13,800	千kWh	2017年度実績	オフィス電気使用量
水使用量の低減	43.9	千m ³	1 %	43.5	千m ³	2017年度実績	オフィス水使用量
コピー用紙購入量の低減	28	百万枚	1 %	27.7	百万枚	2017年度実績	コピー用紙購入量
未低公害車両数の低減	9	台	10 %	8.1	台	2019年度実績	未低公害車両数
			%				
			%				